

平成24年度事業報告及び収支決算について

1 総括

- 今日の環境問題の多くは、私たちの日常生活や経済活動に起因するものであり、持続可能な社会を実現するためには、県民・事業者・行政が地球温暖化防止や循環型社会形成に向けた取組を連携して進める必要がある。
- こうした観点から、当フォーラムは環境経営の取組を推進し、ISO14001 など環境マネジメントシステム取得の拡大を図るとともに、講演会やセミナー、視察事業等を通して会員向けに環境関連の最新情報の提供を行った。
- また、フォーラム会員の環境に配慮した取組について、ホームページなどを活用して積極的に広報を行い、県民への周知を行うとともに、地域での自主的な環境保全活動や環境学習を支援するなど、地域社会への貢献を行った。

2 会議開催状況

(1) 総会

開催年月日	開催場所	出席者	議 題 等
5月29日(火)	ひろしま国際ホテル	54名 委任状提出者 92名	○平成23年度事業報告及び収支決算について ○平成24年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(2) 理事会

開催年月日	開催場所	出席者	議 題 等
5月29日(火)	ひろしま国際ホテル	理事 17名 会計監事 2名	○総会提出議案について

(3) 幹事会

開催年月日	開催場所	出席者	議 題 等
3月26日(火)	広島YMCA国際文化センター	幹事 15名	○平成24年度事業実施状況について ○平成25年度事業計画(案)について

3 事業の実施状況

一般会計

(1) フォーラム一斉行動

開催年月日	開催場所	参加社・団体数	内 容
通年	県内各地	73社・団体	○会員や従業員家族が、それぞれの地域で省エネや緑化活動等を実施 ○「ひろしまクールシェア」への参加

(2) 講演会事業

開催年月日	名称	開催場所	内容
5月29日(火)	環境講演会 (総会終了後)	ひろしま国際 ホテル	演題:「再生可能エネルギーは期待に応えられるのか」 講師:地球環境産業技術研究機構(RITE)理事・研究所長 山地 憲治氏 参加者:約100人
1月15日(火)	環境講演会 ※(株)時事通信 社との共催	メルパルク広島	演題:「温暖化と異常気象」 講師:気象予報士/(財)気象業務支援センター専任主任技師 村山 貢司氏 参加者:約100人

(3) 環境普及啓発事業

開催年月日	名称	開催場所	内容
6月2日(土)	環境にやさしい まち福山実行 委員会事業 (福山市水道局 の水道展行事 「水の大切さ大 発見!水道展 in中津原浄水 場」と共催)	福山市水道局 中津原浄水 場, 芦田川 「見る見る館」	○芦田川の自然, 水質及び歴史について学習 ○環境保全ポスター展 ○工作教室 ○低公害車展示(水素自動車・電気自動車) 参加者:約3,000人
6月3日(日)	「環境の日」ひ ろしま大会 (広島県, 広島 市, (財)広島県 環境保全公 社, (財)広島 県環境保健協 会と共催)	県庁前広場	○ひろしま環境賞表彰 ○環境月間ポスター表彰 ○「ひろしま環境の日」行動宣言発表 ○環境活動展示 ○リユースマーケット, 本の交換市 ○ステージイベント(大学生による環境紙芝居等) 参加者:約16,000人
11月23日(金)	2012温暖化ス トップフェアin ひろしま ※エコ・イノベ ーションメッセと 同時開催	広島県立広島 産業会館	○ステージイベント(講演会)の開催 演題:「住民の地球温暖化対策活動について」 講師:(財)広島県環境保健協会地域活動支援センター長 上田 康二氏 参加者:約100人

(4) 環境管理促進事業

開催年月日	名 称	開催場所	内 容
広島会場 8月28日(火) ～30日(木)	ISO14001 セミ ナー基礎コー ス(内部監査員 養成)	中国新聞社ビ ル (広島会場)	対象:これから環境マネジメントシステムを導入する方 や内部環境監査員を目指される方 内容:ISO14001規格の解説, 実習を含んだ実用 的なカリキュラムで, ISO14001 内部監査員 を養成 講師:(株)日本環境認証機構 西本 正一氏 参加者:12人(広島会場), 28人(福山会場)
福山会場 9月11日(火) ～9月13日(木)		エム・シー福 山ビル (福山会場)	
広島会場 10月25日(木)	環境法令解説 セミナー	中国新聞社ビ ル (広島会場)	対象:環境関連の法規制に関心のある方や企 業・団体等における環境マネジメントシス テム担当者の方等 内容:環境管理上必要な法令等の規制内容や 最新の改正状況等の解説 講師:(株)日本環境認証機構 内藤 正巳氏 参加者:22人(広島会場), 17人(福山会場)
福山会場 10月4日(木)		エム・シー福 山ビル (福山会場)	
広島会場 7月27日(金)	すぐにできる 省エネ・節電セ ミナー	中国新聞社ビ ル (広島会場)	対象:省エネ・節電に関心のある方, 企業・団体 における省エネ推進担当者の方等 内容: オフィスにおけるエネルギー使用の合理 化, 省エネ・節電の方策や具体事例の紹 介, 解説 講師:(株)日本環境認証機構 星之内 進氏ほか 参加者:7人
広島会場 11月22日(木)	ISO14001EMS パワーアップ講 座	中国新聞社ビ ル (広島会場)	対象:ISO14001 の最新動向に関心のある方, 取 得準備中の方等 内容: :ISO14001 の有効性を高めるための事例 紹介や, 経営的視点での改善点の解説 講師:(株)日本環境認証機構 遠山 峯氏 参加者:10人

※株式会社日本環境認証機構へ実施委託

(5) 環境配慮型施設視察事業

開催年月日	名 称	開催場所	内 容
3月14日(木)	環境先進企業 視察会	呉市	広島商工会議所と共催で, (株)ディスコ桑畑工 場, 中国木材(株)本社工場の視察会を実施 参加者:30人

(6) 環境国際協力事業

開催年月日	名 称	開催場所	内 容
四川省環境保護合作 事業研修員受入 2月18日(月) ～3月13日(水)	四川省環境保 護庁からの研 修員の受入協 力	ひろしま国際 センター, 各 企業等	四川省環境保護庁研修員の事業所見学研修へ の同行など受入に協力 受入会員:(株)オガワエコノス, (株)カンサイ JFEスチール(株), 電源開発(株) マツダ(株) 研修員:3人

(7) 情報提供交流事業

名 称	内 容
情報提供交流事業	○環境関連行事等の案内送付 ○職員によるホームページの作成・更新を容易に行えるよう、新たなホームページ更新システムの構築

(8) 廃棄物抑制啓発広報事業

名 称	内 容
廃棄物抑制啓発広報事業	<p>廃棄物の発生抑制「Reduceリデュース」、製品の再使用「Reuseリユース」、資源の再利用「Recycleリサイクル」(以下「3R」という。)に関する実践行動を県民に呼びかける内容のテレビスポットCMや、3Rの取組を積極的に進めている個人や企業、団体、学校等の取組紹介を通じて3Rの意義を県民に伝えるテレビ番組を制作し、放映した。</p> <p>※(株)中国放送へ実施委託</p> <p>(1)テレビスポットCMの制作・放送</p> <ul style="list-style-type: none">・3Rの取組を紹介する15秒CM(5パターン制作、衣笠祥雄・アンガールズ及び(株)中国放送情報番組「元就。」のメインキャスター元就公が出演)を、10月中に計100本放送した。・10月中に、同CMを街頭大型ビジョンC-visionで、225本上映した。 <p>(2)テレビ番組の制作・放送</p> <ul style="list-style-type: none">・3Rの取組を紹介するミニ番組(衣笠祥雄・アンガールズが出演)を、10月～12月に計8本放送した。また、ミニ番組の総集編を11月23日(金・祝)9:55～10:50に放送した。・RCCラブ・グリーンプロジェクトのレギュラー番組「ラブ・グリーンスタイル」で、3Rの取組を紹介した。(10月～11月に5回)・情報番組「イマなま3チャンネル」で、3Rの取組を紹介した。(10月に5回)・経済ドキュメント番組「RCCプロジェクトEタウン」で、3Rの取組を紹介した。(11月3日(土)) <p>(3)その他</p> <ul style="list-style-type: none">・10月27日(土)、28日(日)に、広島城及びその周辺で開催される「ひろしまフードフェスティバル」にて、家庭で不要になった小型家電を回収するイベントを実施した。・専用ホームページを開設し、3Rの実践例や実践したい取組の募集を行った。

特別会計**地域環境貢献事業**

名 称	内 容
地域環境取組支援事業	学校、団体等が実施する環境教育・学習や温暖化防止活動を行う際に要する経費を助成 1学校／団体につき上限5万円 助成金交付団体:24 団体
環境カウンセラーの活動支援	「環境カウンセラーひろしま」が実施するひろしま環境大学を支援 対象:環境カウンセラーの取得を目指す人、教員、大学生、その他環境問題に関心のある者 申込:28人（修了者:20人） 内容:第1回「開校式、生物多様性を考える講座」(9/15～16) 第2回「観光農園で食・農・自然の関係を学ぶ」(10/13) 第3回「動物園で自然環境保全を学ぶ」(11/17) 第4回「環境カウンセラーによるリレー講演」(12/15) 第5回「企業に聞く～我が社の環境経営への取組～」(1/19) 第6回「国際交流と環境について学ぶ」(2/16) 第7回「閉校式」(3/16)
こども環境会議の開催支援	県内各地の小学生が「身近なこと、自分達でできること」をテーマに、地球環境問題、温暖化対策等の大切さについて学んだことを発表する「こども環境会議」の開催を支援 日時:平成25年2月14日(木) 場所:広島県民文化センター 参加校:広島市立上温品小学校、福山市立今津小学校 府中市立旭小学校、廿日市市立玖島小学校 安芸高田市立甲立小学校、神石高原町立三和小学校 プログラム:(1)各校取組発表 (2)意見交換及び講評 (3)まとめ
エコ活動体験ツアーの実施	会員企業の持つ環境技術に関する県民の理解を深め、もって環境保全に向けた取組機運の醸成を図るため、会員企業の取組を見学・体験するバスツアーを開催 実施時期:平成24年12月2日(日) 参加者数:130名 見学・体験先:中国電力(株)福山太陽光発電所 eco実験パフォーマーらんま先生による環境学習会

平成 24 年 度 収 支 決 算

一般会計

1 収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 異	備 考
1 会費	7,300,000	7,067,000	△233,000	
2 参加費合計	1,200,000	880,000	△320,000	
(1)ISO14001セミナー基礎コース	600,000	600,000	0	15千円×40人
(2)環境法令解説セミナー	300,000	195,000	△105,000	5千円×39人
(3)すぐにできる省エネ節電セミナー	150,000	35,000	△115,000	5千円×7人
(4) ISO14001EMSパワーアップ講座	150,000	50,000	△100,000	5千円×10人
3 補助費	5,000,000	5,000,000	0	県補助金(廃棄物抑制啓発広報事業)
4 雑収入	1,000	1,529	529	預金利息
5 前年度繰越金	4,486,738	4,486,738	0	
合 計	17,987,738	17,435,267	△552,471	

2 支出の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 異	備 考
1 事業費	13,500,000	10,632,400	2,867,600	
(1)フォーラム一斉行動事業費	200,000	124,015	75,985	啓発物品購入費
(2)講演会事業費	1,300,000	451,496	848,504	講師謝礼金, 会場借上費
(3)環境普及啓発事業費	1,200,000	970,095	229,905	環境の日ひろしま大会ステージ出演者謝礼金, 福山実行委員会負担金
(4)環境管理促進事業	4,000,000	2,841,090	1,158,910	ISO14001セミナー等開催委託
(5)環境配慮型施設視察事業	400,000	23,592	376,408	視察経費の一部負担
(6)環境国際協力事業費	100,000	9,250	90,750	
(7)情報提供交流事業	1,100,000	1,090,167	9,833	新たなホームページ更新システムの構築
(8)廃棄物抑制啓発広報事業	5,200,000	5,122,695	77,305	テレビ広報番組作成委託費
2 管理費	1,600,000	1,288,222	311,778	
(1)総会・理事会・幹事会費	500,000	440,895	59,105	
(2)広告活動費	200,000	74,025	125,975	雑誌広告費
(3)事務局人件費	500,000	375,836	124,164	事務補助員
(4)事務費	400,000	397,466	2,534	通信費等
3 予備費	2,887,738	0	2,887,738	
合 計	17,987,738	11,920,622	6,067,116	

特別会計**1 収入の部**

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 異	備 考
1 寄附金	2,150,703	2,280,837	130,134	一般寄附130千円, レジ袋収益金寄附2,151千円
2 前年度繰越金	1,148,976	1,148,976	0	
合 計	3,299,679	3,429,813	130,134	

2 支出の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 異	備 考
1 地域環境貢献事業費	2,678,390	2,579,838	98,552	ひろしま環境大学300千円, こども環境会議1,038千円, 地域環境取組支援事業 1,095千円 エコ活動体験ツアー147千円
2 予備費	621,289	0	621,289	
合 計	3,299,679	2,579,838	719,841	